

「道の駅 穴喰温泉」にて防災パネル展示を開催します ～来るべき南海トラフ巨大地震に備えて～

東日本大震災から2年11ヶ月が経とうとしています。

この大災害の記憶と教訓を県民の方々と共有することで、地域の防災力を高め、四国において、近い将来に発生するとされている南海トラフ巨大地震へ備えるため、防災パネル「来るべき巨大地震に備えて」及び東日本大震災の津波により被災した道路附属物の展示を以下の通り開催します。

なお、2月3日(月)から24日(月)までの間、阿南安芸自動車道 ^{むぎ}牟岐～^{のね}野根間及び^{のね}野根～^{あぐら}安倉間の道路計画についての意見募集も行っており、当開催場所においても、アンケート用紙を配布しておりますので、ご来場に併せてアンケートへのご協力をお願いいたします。

■開催所及び開催期間

| 開催場所 | 開催期間 | 備考 |
|---------------|---------------------|----|
| 道の駅 穴喰温泉(別紙1) | 平成26年2月5日(水)～24日(月) | 無料 |

■展示物(別紙2-1, 2-2参照)

- ・防災パネル「来るべき巨大地震に備えて」
- ・東日本大震災の津波により被災した道路附属物

なお、平成24年12月から当該パネル展示等を順次開催し、今回で24会場目となります。

来場者からは、「損傷した標識等を(実際に)見てテレビでは分からなかった津波の破壊力を実感した。」「防災について色々考えていかなければという思いです。」などの感想を頂いています(展示風景:別紙3参照)。

引き続き、県内各地においてパネル及び津波被災物の展示を開催していく予定です。

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

徳島県

海陽町

* 本施策は、四国圏広域地方計画、「No.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」、
「No.6 防災力向上プロジェクト」の取組みに関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

副所長(道路) 兵頭 英人 (ひょうどう ひでと) TEL : 088-654-2211

○道路調査第一課長 藤田 裕士 (ふじた ゆうじ) TEL : 088-654-9612

徳島県 県土整備部 道路局

○高規格道路課長 新居 敬幸 (にい よしゆき) TEL : 088-621-2671

海陽町役場

建設課長 東谷 一郎 (ひがしだに いちろう) TEL : 0884-73-4159

○主な問い合わせ先



<所在地>

徳島県海部郡海陽町久保板取219-6

<鉄道でのアクセス>

JR徳島駅(特急)からJR海部駅まで約1時間25分。

海部駅から阿佐海岸鉄道穴喰駅まで約7分。

阿佐海岸鉄道穴喰駅下車徒歩約15分。

<お車でのアクセス>

徳島ICから国道11号・55号を室戸方面(高知)へ約2時間20分。

●防災パネル「来るべき巨大地震に備えて」の一例

■南海トラフ巨大地震

巨大な地震・津波

巨大な地震・津波が発生。四国の95市町村のうち58市町村で震度7以上の揺れが予測されています。また太平洋沿岸部の市町村では、最大津波高が30mを超える津波の襲来が予測されています。

●地震震度分布

●津波の最大値と1mの津波到達時間

国土交通省 四国地方整備局

■南海トラフ巨大地震

甚大な被害想定

四国地域においては、最大死者数9万5500人、経済被害32.4兆円の被害が想定されています。

南海トラフ巨大地震の経済被害想定 32.4兆円

国土交通省 四国地方整備局

■南海トラフ巨大地震

津波により道路が寸断

沿岸部では、巨大津波による浸水で国道55号・56号などの現道が寸断され、孤立地域が発生します。

●津波浸水箇所

国土交通省 四国地方整備局

■東日本大震災の被害の状況

地震により道路が崩壊

宮城県から福島県以南に南北に走る国道6号は、地震により道路の段差やひび割れが発生し、道路が寸断されました。

福島県広野町 崩壊した国道6号

国土交通省 四国地方整備局

■東日本大震災の被害の状況

津波により橋が流出

三陸沿岸部を貫く国道45号は、巨大津波により、橋桁が流出し、道路が寸断されました。

宮城県三陸町 国道45号 橋桁が流出した歌津大橋

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

四国版くしの歯作戦

緊急輸送道路の確保
災害発生時には、一刻も早く瓦礫を取り除いて道を切り開き、負傷者の救命や救援物資の輸送ルートを確認する必要があります。四国においても「四国版くしの歯作戦」を展開し、緊急輸送道路を確保します。

四国版くしの歯作戦

STEP1 広域災害時における進入ルートとなる県庁内側の避難ラインを確保
STEP2 避難ラインから太平洋沿岸部地域へ乗り込むための避難ラインの確保
STEP3 避難ラインから太平洋沿岸部地域のライン確保

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE) の出動

TEC-FORCE による被災地域の支援活動
TEC-FORCE は、全国の地方整備局等の職員で構成され、河川や道路、港湾等の専門家として被災地の公共団体等に対し被災状況の調査、被害の拡大防止、被災地の早期復旧の支援を行います。

東日本大震災による河川堤防の被災状況調査

四国地方で大規模震災が発生した場合は、全国からTEC-FORCEが集結し、支援が行われます。

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

「道の駅」の防災拠点化

「道の駅」における防災機能
災害時に道路利用者や住民の一時避難場所、さらには防災拠点として機能するよう非常用自家発電施設やトイレの水源確保を進めています。

災害情報・通行止情報等を提供する道路情報提供装置
道の駅「あぐり産用」
建物の耐震化
72時間電源供給可能な非常用自家発電施設
トイレ等の水源確保
井戸
沈井・貯水罐

国土交通省 四国地方整備局

■防災・減災の取組

避難を促す 海拔表示シート

海拔高さ情報を道路に明示
道路の標識柱等に「TP」標示「海拔知〜」を設置しています。地域住民や道路利用者等の防災意識を高め、地震、津波発生時の避難行動等の目安になります。

海拔知〜

国土交通省 四国地方整備局

●東日本大震災の津波により被災した道路附属物の一例



規制標識「駐車禁止」



視線誘導標

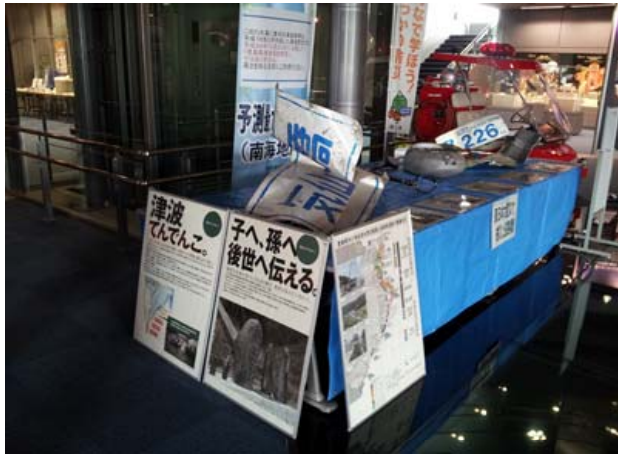


道路照明灯(灯具)



小型標識「距離標」

●各会場における展示風景



徳島県立防災センター



徳島阿波おどり空港



徳島市役所



牟岐町海の総合文化センター



アスティ徳島



四国弁護士会主催シンポジウム

上記の他、美波町役場、海陽町役場、鳴門市役所、小松島市役所、阿南市役所、松茂町役場、北島町役場、藍住町立藍住東小学校、藍住町役場、徳島県庁、つるぎ町「織本屋」、まぜのおかオートキャンプ場、とくぎんトモニプラザ、一般国道55号阿南道路開通式典、月見ヶ丘海浜公園、防災生涯学習推進フォーラム、藍住町合同庁舎にて開催しました。